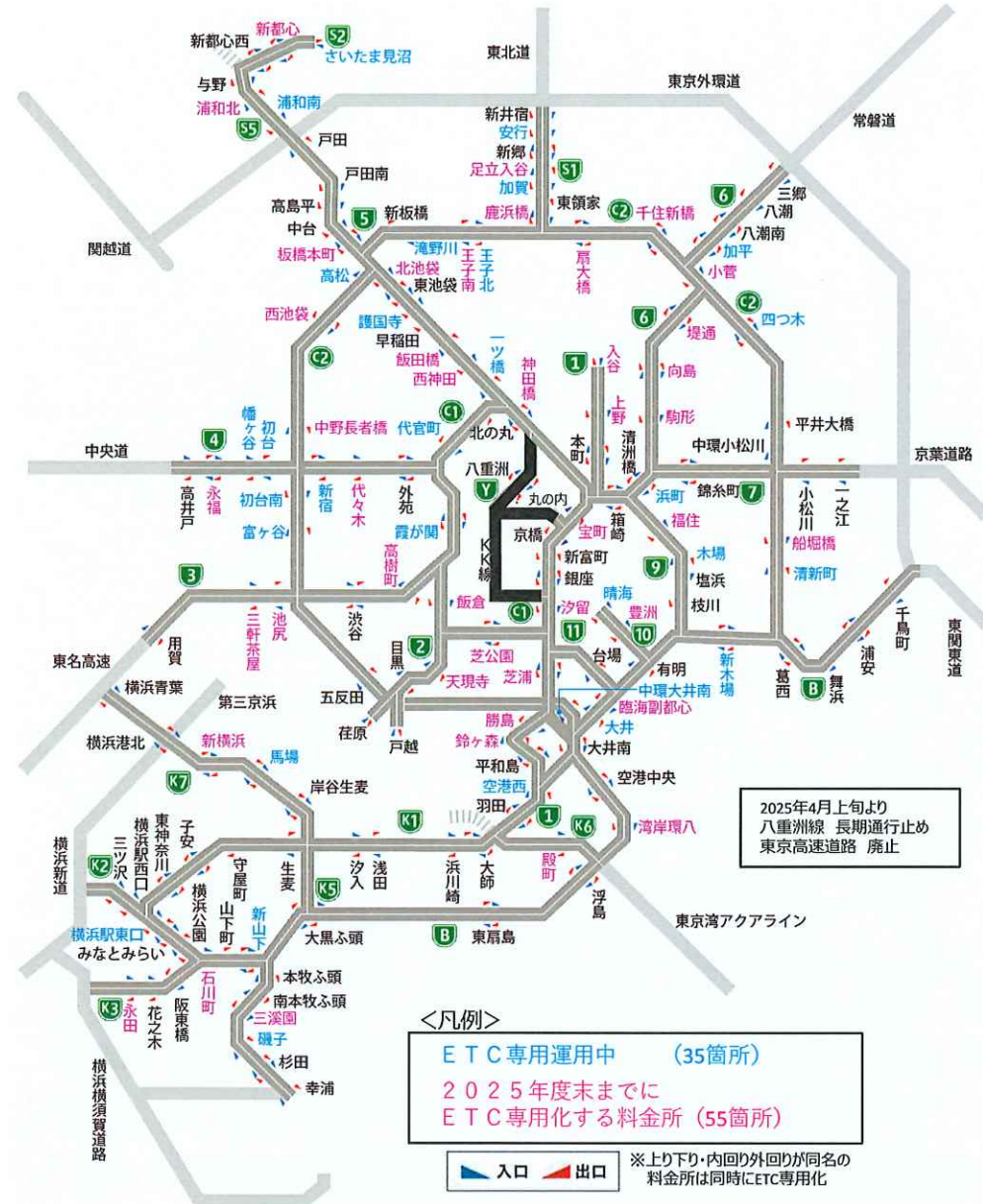


ETC専用の料金所位置図

料金所	
都心環状線	宝町、汐留、芝公園(内)(外)、飯倉、代官町、 神田橋(内)(外)、霞が関(内)(外)
1号上野線	北上野[入谷]、上野
1号羽田線	芝浦(上)(下)、勝島、鈴ヶ森、空港西
2号目黒線	天現寺
3号渋谷線	高樹町、池尻、三軒茶屋
4号新宿線	代々木、永福(上)(下)、新宿、初台、幡ヶ谷
5号池袋線	西神田、飯田橋、北池袋、板橋本町(上)(下)、 一ツ橋、護国寺
6号向島線	浜町、駒形、向島(上)(下)、堤通(上)(下)
6号三郷線	加平(南)(北)
9号深川線	福住、木場
10号晴海線	豊洲、晴海
中央環状線	王子北、王子南、小菅、千住新橋(内)(外)、 扇大橋(内)(外)、船堀橋、中野長者橋、西池袋、 中環大井南、富ヶ谷、初台南、滝野川、高松、 四つ木(内)(外)、清新町
川口線	鹿浜橋(上)(下)、足立入谷、加賀、安行
埼玉新都心線	新都心(上)(下)、さいたま見沼
埼玉大宮線	浦和北、浦和南(上)
湾岸線	湾岸環八、臨海副都心、新木場(西)(東)、大井、 三溪園、磯子
神奈川1号横羽線	横浜駅東口
神奈川3号狩場線	石川町、永田、新山下(上)(下)
神奈川6号川崎線	殿町
神奈川7号横浜北線	新横浜(上)(下)、馬場

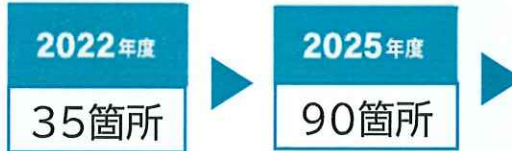
※対象の料金所は関係機関との協議等により変更する場合あり

全線の料金所数：179箇所 ※2025年1月現在



首都高速道路を ETC専用にする

首都高の料金所は、2025年度に新たに55箇所
(累計90箇所)がETC専用になります。



2028年春までに
本線料金所などの一部を除き
入口にある料金所のETC専用化を目指します

※導入後の運用状況、ETCの普及状況及び関係機関との協議等により、予定変更する場合があります

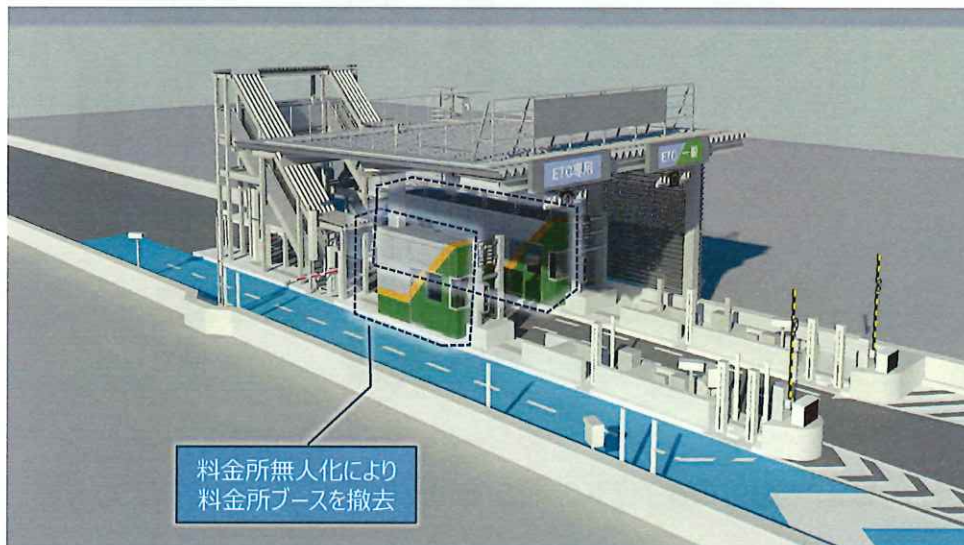
料金所リニューアル工事を順次開始し、工事完了後はETC専用入口として運用を開始します。

新しい料金所の特徴

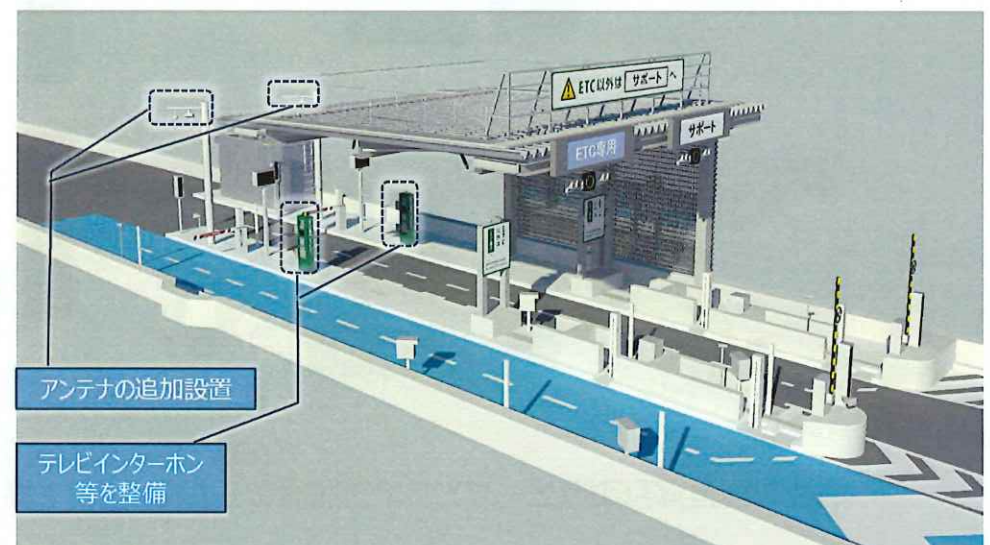
- ETC機器のリニューアルにより、レーン閉鎖機会が減少します
- 料金所無人化※1に伴い、テレビインターホン等を整備し、安定したサービスを継続します
- ETCカードの挿し忘れ等で車両停止したお客さまには、追加設置したアンテナで通信処理します※2

※1 専用運用開始後、持続可能な料金所を実現するため、料金所は無人化します。

※2 遠隔地からETCカード挿入のご案内・通信処理するため、インターホン・アンテナを追加設置します。



現 在



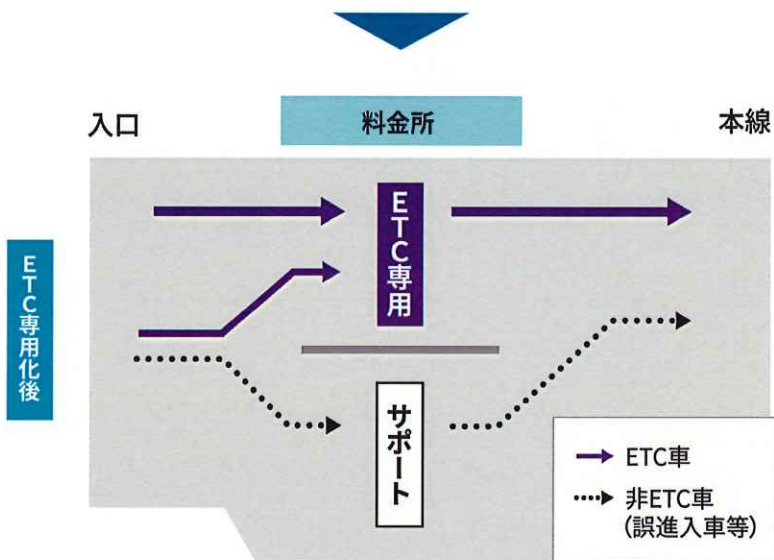
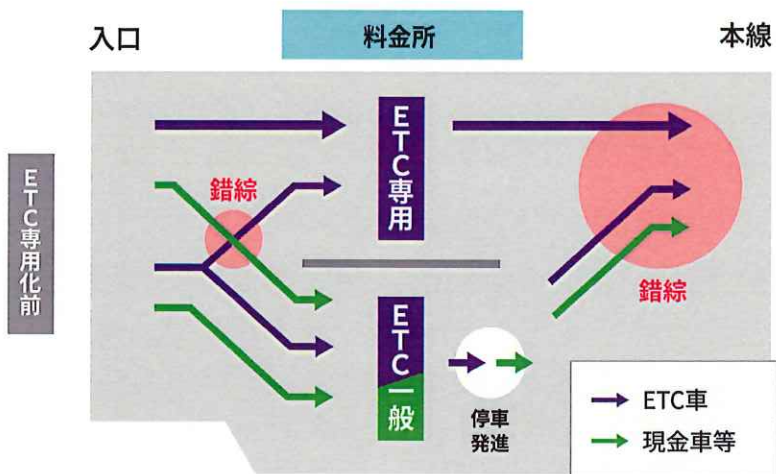
新しい料金所イメージ

※ETC専用の料金所はETC車載器を搭載していない車両はご利用になれません。

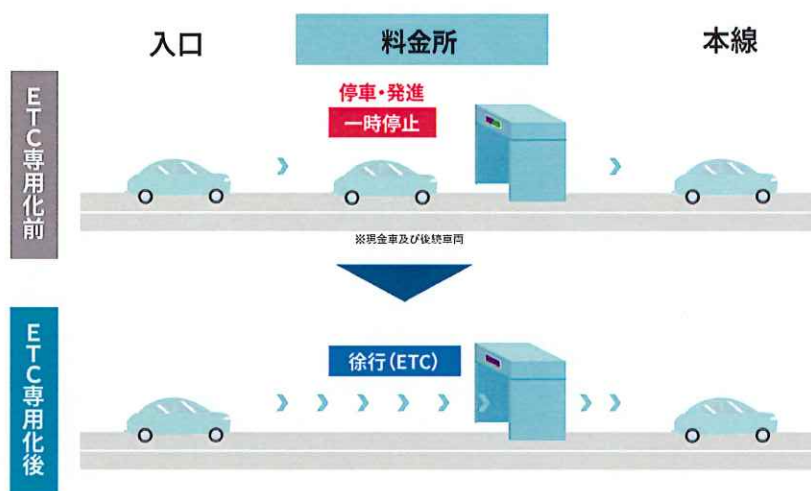
※万が一、ETC無線通行ができない状態(ETC車載器未搭載等)で誤ってETC専用の入口に進入した場合は、危険なためバックせず、「サポート」または「ETC/サポート」と表示されたレーンで一旦停車し、係員の指示に従ってください。

料金所がETC専用になると

ETC車と現金車の錯綜、停車・発進の繰り返しが削減され、安全性と快適性が向上します。



ストップ＆ゴーの解消によりスムーズな走行が可能になり、環境が改善します。



空いている時間帯や経路の割引等の柔軟な料金設定により、お客さまの混雑区間でのご利用がスムーズになります。

